2015年10月8日

**『農業経済研究』編集委員会からのお知らせ**

『農業経済研究』第87巻第2号がお手元に届いた頃かと存じます。

すでにお知らせしているとおり、『論文集』の廃刊に伴い、今後、「報告論文」は、『農業経済研究』各巻第2号（9月刊行）から第4号（3月刊行）に分載されます。変更に関わって、会員の皆様にご留意頂きたい点を、改めて編集委員会からお知らせ致します。

○分載に伴い、「報告論文」の刊行日に半年以上の違いが生じます。掲載順序は、原則として、審査が早く終了したものを優先的に掲載します。また、第3号と第4号に関しては、読者の便宜のため、類似したテーマの「報告論文」が近接するように分類して掲載します。

○掲載決定は、10月末までにすべて通知する予定です。業績評価などのため、早期に要する場合は、個別に編集部にご相談ください。

○表紙のレイアウトや目次について、第87巻の「報告論文」では、目次ページを作成し、そこにタイトル・著者情報を掲載するという方針をとりました。第88巻に向けて、さらに改善が必要かどうか検討中です。

○「論文」と「報告論文」では、最終原稿提出の方法が異なっています。特に「報告論文」の場合、書式がテンプレートと異なっていても、編集過程で修正できない場合があります。テンプレートに示す書式は「審査規程」における受理判定の要件です。「投稿細則」の厳守をお願い致します。

○筆頭報告者による個別報告（口頭及びポスター報告、特別セッションの個別口頭報告）は1人１報告に制限されていますが、編集委員会の判断[[1]](#footnote-1)により、同一の筆頭著者による「報告論文」が2本以上掲載される場合があります。誌面上にこうしたケースが生じても、上記の1人1報告というルールが変更されたわけではありません。

○その他、会員の皆様から、ご要望等がございましたら、編集委員会にお寄せください。

1. 編集委員会での審査に時間を要したために、翌年度掲載に至った場合。また審査過程における修正対応等のため、筆頭著者変更に関して編集委員会が特別に認めた場合など。 [↑](#footnote-ref-1)